

平成三十年六月二十四日 青少年の親の会（友輝会）

神 示

運命実体 心で回るこの世の姿を<sup>真実</sup>知って 今こそ 「教え」に生きる家庭をつくる時<sup>時代</sup>

「教え」が家族の心<sup>運命</sup>を重ね 互いに声掛け 支え合う環境<sup>家庭環境</sup>を育てゆく

「人生」を悔いなきものへ<sup>時代</sup>と導くものは何か 分かっているようか

知識 努力も大切

金<sup>かね</sup> 経験に頼ることも 時に必要

なれど 生涯「人生」に寄り添う運命の力<sup>不思議</sup>に気付いて

我が子<sup>子供</sup>に触れる親であれ

親と子は 共に「心の道」を歩み

共に別れを迎え 縁を深めてゆくもの<sup>存在</sup>

出会いを思い 互いの心に残るもの<sup>カ</sup>が「真実の愛」

「教え」のある家庭に 人<sup>人間</sup>は真実の愛を知り

我が「心の道」に良き因を残す人<sup>人間</sup>が育つ

運命の力が重なり 補い合う家庭に人<sup>人間</sup>は皆

神の教え<sup>愛</sup>を受け入れて 「人たる人の心」が身に付いてゆく

信者に申す

今<sup>今日</sup> 我が子<sup>子供</sup>を育む親として 心正しく「信者の道」を歩む心<sup>信念</sup>を深める時<sup>時代</sup>

親の思いが我が子の心<sup>魂</sup>に届いて

我が子は 神の手の中 「道」の真理に生きてゆく